



「次期伏見区基本計画」に係るご意見をお寄せください！

伏見区では、伏見区のまちづくりの将来像や取組目標等を掲げた現行の「伏見区基本計画」の計画期間が令和2（2020）年度で終了するため、その後継となる「次期伏見区基本計画」の策定を目指しています。

この「次期伏見区基本計画」の策定にあたっては、伏見区民、各種団体、事業者等の英知を結集した現行の伏見区基本計画の構成（伏見区の将来像など）を継承しつつ、人口減少をはじめ、レジリエンスの重要性の高まり、SDGs（持続可能な開発目標）の国連サミットでの採択など、社会経済情勢の変化を踏まえ、計画内容の進化を図ることとしています。

現在、地域の各種団体や事業者、学識経験者、区民公募委員等で構成する「伏見区基本計画推進区民会議」の場で、ご意見をいただきながら、検討を進めています。「次期伏見区基本計画」の検討を進めるうえでの基礎資料として、今後の伏見のまちづくりについてのご意見やご提案をお寄せください。

＜現行の伏見区基本計画の目指すまちづくりの将来像＞

● 伏見区の将来像

水と緑と温もりのまち「伏見ですむ」



私たちはこんな伏見に住みたい、 住み続けたいと思います

山の緑、青い空、ゆるやかな川の流が **澄み** わたり、
この豊かな自然の温もりに包まれて、多彩な歴史と文化を育み、多様な生活圏を
持つまちに、人々が元気に働き、交流し、多様な動植物と共に **住む**。
暮らしと働く場が共にあり、暮らしにかかわるあらゆるものが地域内で循環し、
いろんなことが区内で **済む**。
これからもずっと、やさしく生き物を包み込み、多様な人々の活動を見守る
そんな伏見のまちであってほしい。

● 「伏見ですむ」3つのまちづくりの基本目標

伏見区の将来像の実現に向けて、「伏見ですむ」3つのまちづくりの基本目標を設定しました。



伏見区全域のまちづくりの取組目標

「伏見ですむ」ことの想いを実現するまちづくりを進めます。

- 循環型社会の要を担い、環境共生・低炭素社会の^{きそ}実現をめざします
- 自然と歴史がいづく地域の魅力を学び、発信します
- 伏見力を活かし、「新しい京都」のまちづくりを^{けんいん}牽引します
- 地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします
- 安心安全で、人にやさしい便利なまちをめざします

「伏見区基本計画」の詳細は以下をご覧ください

<https://www.city.kyoto.lg.jp/fushimi/page/0000231152.html>

<現行の伏見区基本計画策定後の社会情勢の変化>

環 境

- ◆ 地球温暖化の加速 ⇒ 2050年の二酸化炭素排出量正味ゼロに向けた社会の実現
世界の平均気温の上昇を1.5℃以下に抑えるべく、2050年ごろまでに二酸化炭素排出量の「正味ゼロ」に向けて、あらゆる方策を追求し具体的な行動を進めていくことを決意し、世界に訴える「1.5℃を目指す京都アピール」を発表（令和元年5月、IPCC第49回総会京都市開催記念シンポジウム）
- ◆ 食品ロス、プラスチックによる海洋汚染 ⇒ ごみを出さない循環型社会の構築
持続可能な社会の実現に向けた食品ロス削減・京都アピール（平成30年10月、食品ロス削減全国大会 in 京都）

魅 力

- ◆ 違法民泊、オーバーツーリズムの問題 ⇒ 区民生活と調和した観光振興
 - ・ 京都市民泊対策専門チームの設置（平成29年4月）、民泊の適正な運営に向け「京都市住宅宿泊事業の適正な運営を確保するための条例」を施行（平成30年6月）
 - ・ 観光客急増による課題（ゴミ問題や交通混雑等）の解決に向け「伏見稲荷大社周辺の住みよいまちづくり会議」を設置（平成31年3月）
 - ・ 観光分散化と地域活性化を目指す「とっておきの京都プロジェクト」と連動した「伏見観光プロジェクトチーム」を設置（平成30年1月）
- ◆ 中小企業を取り巻く環境の変化 ⇒ 地域企業の持続的発展の推進
「京都・地域企業宣言」の理念に賛同し、「京都市地域企業の持続的発展の推進に関する条例」を施行（平成31年4月）

共 生

人口減少と少子高齢化

- ◆ 地域コミュニティの希薄化 ⇒ 人と地域の絆や信頼を強める地域コミュニティの活性化
京都市における自治会・町内会の加入促進に関する協定（平成29年3月）
- ◆ 連続する災害の発生 ⇒ 防災意識社会の構築
行政区を超えた協力体制の構築や情報共有等、全市的な自主防災活動の活性化に向け「京都市自主防災会連絡会」を結成（平成30年7月）
- ◆ 潜在化する社会的孤立問題、高まる介護ニーズ、8050問題 ⇒ 誰一人取り残さない地域社会づくり
- ◆ 「障害者」、「ヘイトスピーチ」、「性の多様性」等の人権問題 ⇒ 誰もが個人として尊重され、活躍できる社会の実現

分野横断的な新たな視点

「地域文化力」

文化庁の京都への全面的移転を契機に、文化を基軸として産業、教育、福祉、まちづくり等のあらゆる政策分野との連携を強化。

「第二期京都文化芸術都市創生計画」（平成29年4月策定）

「SDGs」

「誰一人取り残さない」を理念に2030年をゴールとする国連の持続可能な開発目標。

「まち・ひと・しごと・こころ 京都創生」総合戦略等の推進によるSDGsの達成の貢献

「レジリエント・シティ」

自然災害や人口減少をはじめとする様々な危機に対し、粘り強くしなやかに対応し、将来にわたって人々がいきいきとくらせる、魅力と活気に満ちた都市を実現。

「京都市レジリエンス戦略」（平成31年3月策定）

応募方法

郵送, ファックス, ホームページの応募フォームのいずれかの方法でご意見をお寄せください。
なお, 様式は自由ですが, 下のご意見記入欄もご利用ください。

応募期限

令和 2 年 4 月中を目途にお願いします。

応募先・問合せ先

〒612-8511 京都市伏見区鷹匠町 39 番地の 2
京都市伏見区役所地域力推進室 企画担当 (西田, 天辰)
T E L : 075-611-1295 F A X : 075-611-4716
メール : fushimi-keiji@city.kyoto.lg.jp
HP : <https://www.city.kyoto.lg.jp/fushimi/index.html>

ご意見記入欄

※ 「次期伏見区基本計画」に係るご意見やご提案についてお書きください。

例 : ○○○○○な伏見のまちを実現したい! など, ワンフレーズのご意見・ご提案も
大歓迎です。

★ ご意見をまとめる際の参考にしますので, 差支えなければ, 下記項目の当てはまるものに「○」を付けてください。

- 【年 齢】 1 20 歳未満 2 20 歳代 3 30 歳代 4 40 歳代
 5 50 歳代 6 60 歳代 7 70 歳以上
- 【性 別】 1 男性 2 女性 3 未回答
- 【お住まい等】 1 伏見区内【深草, 醍醐地域を除く】 2 伏見区内【深草地域】
 3 伏見区内【醍醐地域】 4 伏見区以外の京都市内 5 京都市外

※ お寄せいただいたご意見・ご提案については, 「次期伏見区基本計画」の策定の基礎資料とさせていただきます。
なお, ご意見・ご提案に対する個別の回答はいたしかねますので, ご了承ください。